

第1回 持続可能で希望ある岩手を実現する行財政研究会

資料8 論点整理

今後、御議論いただきたい主な論点

- ・ 安定的で持続可能な行財政基盤の構築に向けて、研究会においては、1～3について、今後の人口構造の動向等を踏まえて中長期的な分析等を通じた御議論をいただく。
- ・ 御議論を踏まえた成果については、岩手県総務部において報告書等の形で取りまとめた上で、国制度の改善等の要望等を行うとともに、その他実施可能なものから令和5年度以降の予算編成等を通じて反映

1 あらゆる歳入確保策について

(1) 県税収入の確保

- ・ 今後の人口減少の税収影響や他県比較を踏まえた税収入構造等の分析

(2) 地方交付税等の確保

- ・ 各費目における地方交付税措置の状況等に係る分析
- ・ 分析を踏まえた国への地方交付税制度の改善の方向性

国要望関連

(3) その他歳入確保策

- ・ 全国型市場公募債の導入による資金調達の多様化・安定化
- ・ 公有財産の整理等の必要性
- ・ 使用料の見直しの必要性 等

今後、御議論いただきたい主な論点

2 今後の人口構造等を踏まえた歳出水準の検討

- (1) 他県比較、地方交付税措置の状況等を踏まえた個別行政分野における歳出水準の比較方策の検討
- (2) 将来を見据えた公共施設等の適正管理の推進
- (3) 重点テーマの設定、今後の行政サービス維持のための方策の検討 国要望関連
- (4) その他行財政改革の抜本的方策の検討

3 財源対策基金残高の水準を含む、財政目標の設定について

- (1) 全国都道府県の財政目標（フロー指標、ストック指標）の設定に係る分析
- (2) 岩手県の地域実情等を踏まえた財政目標等の設定の方向性